

## 目次

総括研究報告書 .....	1
分担研究報告書 .....	7
項目【1】「CQにて画像検査を取り扱う場合には、ガイドライン作成過程において、放射線診断専門医の関与が望ましい」の作成.....	8
東美菜子 宮崎大学医学部 助教	
項目【2】「CQにて画像検査を取り扱う場合には、安全および効果的に画像検査を施行できる体制の必要性についてガイドラインに明示する」の作成.....	9
東美菜子 宮崎大学医学部 助教	
項目【3】「CQにて画像検査を取り扱う場合には、想定される疾患を診断する上で最低限必要な撮影法を明示することが望ましい」の作成.....	10
石神 康生 琉球大学放射線科 准教授	
項目【4】「CQにて画像検査を取り扱う場合には、比較対照する検査（診療行為）をできるだけ明示することが望ましい」の作成.....	11
伊良波裕子 琉球大学医学部附属病院放射線科 講師	
項目【5】「CQにて画像検査を取り扱う場合には、画像検査の対象となる患者の検査前確率を含めた特性を明示することが望ましい」の作成.....	12
伊良波裕子 琉球大学医学部附属病院放射線科 講師	
項目【6】「CQにて画像検査を取り扱う場合には、画像検査の結果によって診療方針が変わりうる確率を適切に吟味した上で、推奨を付与することが望ましい」の作成.....	13
藤井進也 鳥取大学医学部画像診断治療学分野 教授	
項目【7】「CQにて画像検査を取り扱う場合には、画像検査の益と害のアウトカムを明示する」の作成.....	14
石神 康生 琉球大学放射線科 准教授	
項目【8】「画像検査を読影・解釈する医師として、一般的な放射線診断専門医を想定した上で推奨を付与する」の作成.....	15
隈丸加奈子 順天堂大学医学部放射線診断学講座 准教授	

項目【 9 】「画像検査の推奨作成にあたって、用いた手法をガイドラインに明示する」の作成.....16

片岡 正子 京都大学医学部附属病院 助教

項目【 10 】「CQの選定基準（標準的な診断や、新しくエビデンスの少ないテーマの扱いをどうしたか）を明示する」の作成.....17

片岡 正子 京都大学医学部附属病院 助教

項目【 11 】「ガイドライン作成のために検索した文献の出版時期を明示する」の作成....18

藤井進也 鳥取大学医学部画像診断治療学分野 教授

項目【 12 】「推奨を決める際に、考慮したコストの範囲を明示することが望ましい」の作成.....19

隈丸加奈子 順天堂大学医学部放射線診断学講座 准教授

研究結果の刊行に関する一覧表 ..... 20

付属資料..... 21